

明治十九年十二月十七日 新報附録 可認局建驛

やまと新聞附録

烏森の藝妓管をぬき十月十五日
夜三時頃をきりけり帰る疲れてグッ
寐入る頃をきり内箱の銀
次ハ悄と我ウ寐床より後出
出又庖丁を持ておぬの寐床踏
込ミ遂ハおぬを切殺したりあれハ
付てん意の意趣との噂もあり又。印
の遺恨との説もありそ。同月十
七日の本紙あり外



發行所 東京 京橋區 星張町貳丁目壹番地
やまと新聞社 持兼 奥隅 欣二 編輯 中泉 政太郎

やまと新聞附録 芸妓おふみ殺し 文庫10-8352
早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library

